

カスタムフィールドの種類

MT標準のカスタムフィールド

| | | | |
|-----------------------|--|-----------------|--|
| テキスト 1行テキスト | | パスワード | |
| テキスト (複数行) | | チェックボックス | |
| 日付と時刻 | | URL | |
| 埋め込みオブジェクト | | ドロップダウン | |
| | | ラジオボタン | |

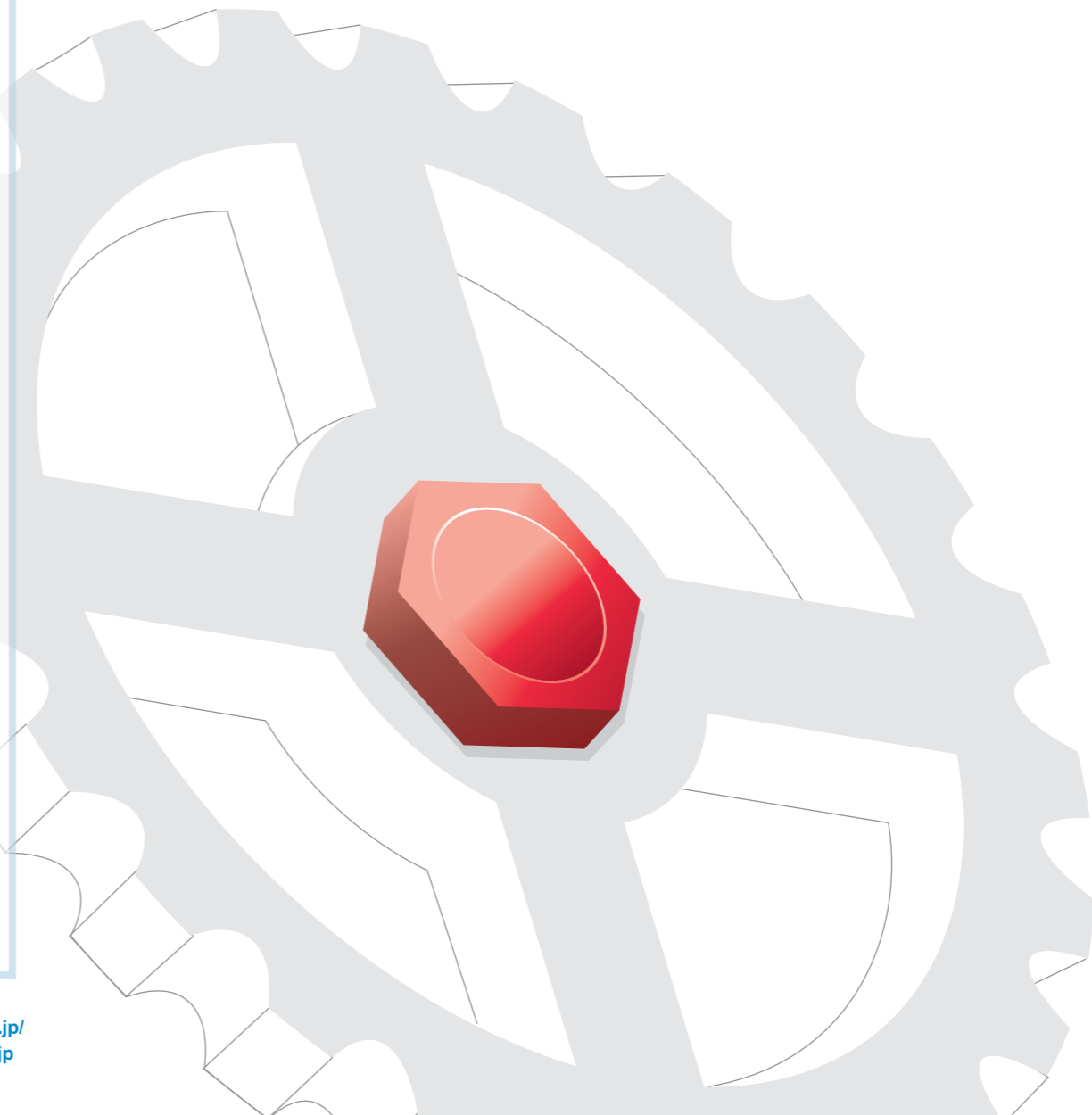
カスタムフィールドプロで追加されるフィールド

| | | | |
|-------------------------|--|------------------------|--|
| テキスト (整数) | | テキスト (浮動小数点数) | |
| テキスト (エディタ付き) | | チェックボックス (複数選択) | |
| スニペット 自由定義フィールド | | ドロップダウン (複数選択) | |
| バナー (複数選択) | | バナー | |
| フォーム | | バナーグループ | |
| ブログ記事 | | オブジェクトグループ | |
| ブログ記事グループ | | ブログ記事 (複数選択) | |
| ウェブページ (複数選択) | | ウェブページ | |
| ブログ記事 / ページグループ | | ウェブページグループ | |
| フォルダグループ | | カテゴリグループ | |
| ブロググループ | | カテゴリ / フォルダグループ | |
| ブログ / ウェブサイトグループ | | ウェブサイトグループ | |
| カスタム項目 (複数選択) | | カスタム項目 | |
| リンク | | カスタム項目グループ | |
| リンク (複数選択) | | リンクグループ | |

PowerCMS™3

新機能 vol.2

管理画面を自由にレイアウト
カスタムフィールドPro



出力ページそのままの投稿画面をノンプログラミングで作成。いつものMTタグとHTMLで理想の投稿インターフェースを実現できます。

店舗ページごとに任意の「おすすめ商品」を表示したい

カテゴリ単位での指定
店舗ページごとに分けられない。

本文欄にHTMLで記述
商品情報をとりさげるとリンクが切れてしまう。

あらかじめ作成しておいたおすすめ商品のグループを店舗管理画面で選択するだけ！

ページのレイアウトパターンが複数あるサイトで、お客様がブログ記事を作成する時、直感的にレイアウトを選べるようにしたい。

ブログ記事編集画面の中に、レイアウトのサムネイルを埋め込んで表示・選択できる！

スニペット・カスタムフィールドは、オブジェクトの投稿インターフェイスを自由に設計することを可能にします。

PowerCMSのスニペット・カスタムフィールドはHTMLで作成したコードがそのまま管理画面のフォームに挿入されます。受け取り側のコード(プログラム)は一切書く必要がありません。input要素やtextareaのname属性をカンマ区切りで指定することで値を自動的に保存してくれます。保存された値はMTタグ(mt:var)で出力することができます。typeがfileのinput要素で添付ファイルを付けることもできます(ファイルは「アイテム」として登録され、MTAsset関連タグにより出力できます)。

これにより、出力されるウェブサイト上のページのレイアウトに限りなく近い管理画面の投稿インターフェイスをつくるのが可能になり、カスタム・フィールドを増やすことで陥りがちな「縦長で見通しの悪い管理画面」になることを防ぎ、投稿画面のわかりやすさを大きく向上させます。

出力ページのレイアウトを入力画面で再現できる！
入力画面を作るのにプログラミング不要！(HTMLとMTタグのみでカスタマイズ)

詰め合わせ袋の中身を毎日簡単に更新したい

よく使用する項目の選択肢と個数をあらかじめ設定できる！
編集時は画像を見ながら直感的な操作が行える！

野球チームのスコアをもっと簡単に更新したい！

入力画面が長くなってしまおう

Movable Typeの従来機能であるカスタムフィールドを利用すると、項目を設定しすぎて非常に縦長で見通しの悪い管理画面になってしまうことがあります。

カスタムフィールドProは、それぞれのオブジェクトの投稿・管理インターフェイスを自由に設計することを可能にします。

書籍の情報を簡単に修正・登録したい！

入力フォームが自由に作成できるので、直感的なデータ投入が可能になり、その上、複数データをまとめて登録できるのでカスタムフィールド管理が簡単になった！